

法人（事業所）理念		ファミリー・キッズでは、お子様、ご家族お一人おひとりに寄り添い、スモールステップで、小さな「できた！」を、みんなで一緒に喜び★自己価値「感」★が芽生えるような支援を心がけております。 【 知に学び、友に遊び、共に育み、ともに生きる 】	
支援方針		わたしたちファミリー・キッズは「家庭的な環境で安心して過ごしていただく」を心掛けております。楽しく遊び、学び、育みながら小集団での療育を提供し過ごしを行っています。内在している潜在能力を最大限に引き出し、またコミュニケーションを図りながら季節的行事や社会体験を重ね、大人に向け地域社会で自分らしく生活できるように成長を促していきます。	
営業時間		放デイ/（登校日）10：00-18：00（休校日）9：00-16：30 児発/9:00-15：00	送迎の実績 有 学校・ご自宅 送迎
本人支援	健康・生活	お子さまの小さな異変に気付けるように、ご家庭、学校、事業所間での様子を情報共有しています。また、小さな変化をスタッフ間で共有しながら心と体を見守り、トイレや手洗いなど身支度を自主的に取り組みやすいような視覚支援、声かけ、構造化支援を行います。＜保護者様との密なコミュニケーション、一日の予定を分かりやすく提示・声かけ、適切な水分接種・衣類調整の促し・排泄介助・検温・食育・調理体験など＞	
	運動・感覚	姿勢保持や運動・動作の機能向上に向けて、遊びやゲームを通して運動に取り組めます。それぞれのお子さまの感覚に合わせた環境調整を行います。＜サーキット・ポッチャ・だるまさんが転んだ・ラジオ体操・ペアづくりゲーム・リトミック・ストラックアウトなど＞	
	認知・行動	認知～行動の過程で困り感が出た時は、丁寧な聞き取りによる情報より、気持ちを整理したり、切り替えをしたり、見通しを示すことで適切な行動に向けた対応を検討しながら支援します。物や環境、空間、時間、さまざまな感覚の概念を認識・経験しやすいような構造化や活動を行います。＜視覚支援・つくって遊ぼう・カレンダー作り・ビジョントレーニング・季節の工作・絵合わせ・ナンバータッチ・時間認知・安全認知など＞	
	言語コミュニケーション	コミュニケーションの手立てを増やす為に、身振り手振りのサインや視覚支援を活用し、自己選択、自己決定、気持ちの表出を支援します。場面に合った丁寧な言葉「かしてください・とってください・おねがいします」や、文章化した言葉で具体的にやりとりを行います。＜気持ちを伝える表情絵カード・お願いします等のサインのやりとり・5W1H・相手との話し合い・自己紹介や誕生会・発表会など＞	
	人間関係社会性	人間関係の幅が広がるように、お友達同士を職員が仲立ちします。また、アタッチメント形成を通じスタッフとの信頼関係を深めます。もし困り感が出た時には、その場面だけを捉えずABA分析を活用して、ひとり一人の気持ちに寄り添い、自分の気持ちを知る・伝えることから支援します。楽しいお出かけを通して様々な社会経験を積み重ねていきます。＜自由時間でのごっこ遊び・オオカミ探しゲーム・SSTゲーム・所外療育での社会体験・買い物体験・日直当番での号令・進行など＞	
家族支援 きょうだいへの支援	<ul style="list-style-type: none"> 保護者向けの相談・支援、きょうだい児に関する相談等プログラム 育児に関する相談等面談を通し家庭でできる支援の提案とアドバイス 	主な行事等	調理、買い物体験・公共交通機関乗車体験・周辺施設での体験 外出体験・お正月遊び・節分・夏祭り・お誕生日会・クリスマス会 ハロウィン・ゲーム大会など
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 小・中・高校や保育園・幼稚園との連携 就学準備プログラムの実施 進路相談と関係機関との調整（キッズミニ～就労支援型～B型作業所移行など）年齢期に合わせた移行 	   	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 地域の子育て支援機関との連携や地域イベントへの参加・共催 ボランティアや実習生の受け入れ 		
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な研修・勉強会の開催 専門機関との連携によるスキル向上 スタッフ同士のケースカンファレンスの実施 		